

第4学年 松竹組 算数科「わり算のきまり」略案

指導者 伊藤雅代（10／24） 高橋寿喜子（10／25）

1. 日 時 10月24日（水） 2校時（9：20～10：05）

10月25日 5校時（13：35～14：20）

2. ねらい ○商が等しいわり算の式を見比べて，除法について成り立つ性質を理解する。

3. 本時の実際

時 間	学 習 活 動 と 児 童 の 動 き	教 師 の 支 援 及 び 評 価	セ ン タ ー の 先 生 の 支 援	備 考
（5分）	1. 商が4になるわり算の式を探す。	・子どもが発表した式をカードに書く。		・シート準備
（2分）	2. 課題を把握する。 商が4になるわり算の式には，どんなきまりがあるのだろうか。			
（8分）	3. わり算のきまりについて調べる。 （自力解決）	・きまりを見つけやすくするために，カードを順にならべる。		
（15分）	4. 調べたことを発表する。 5. まとめる。	・子どもたちが見つけたきまりを板書する。 ・わられる数とわる数に着目しているきまりについておさえる。 ・倍にしたり，わったりする見方がどの式にもあてはまることに気づくようにする。	・子どもたちが見つけたきまりについて，アドバイスをする。	
（10分）	6. 適用問題に取り組む。		・「商が□になるわり算の式を，5つ書きましょう。」のような問題を出題する。	
（5分）	7. ふり返りをする。	・大事だと思ったこと，きまりについての発見，今後の算数学習への思いなどについてふり返るように促す。	・本時及び今後の算数の学習に向けて，感想や助言を話す。	